

第37回小金井市新型インフルエンザ等対策本部部会会議録	日時	令和2年7月20日 (月) 16:30~17:45	場所	Web会議(各自席等)
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、梅原企画政策課長、天野広報秘書課長、宮奈地域安全課長、石原健康課長、穂山地域安全係長、湯瀬健康課主任、高橋健康課主事			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 緊急対応方針の進捗等について <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 特別定額給付金の処理進捗状況について 申請状況、振込状況、今後の予定等</li> <li>(2) 緊急対応方針第3弾の策定について</li> <li>(3) PCR検査センターの状況について</li> <li>(4) 市民部・生涯学習部施設の再開経過について</li> </ol> </li> <li>2. (仮称) 新生児特別定額給付金事業について</li> <li>3. 市民部における新たな支援事業(案)</li> <li>4. 市長メッセージ 1都3県共同メッセージの周知について</li> <li>5. 武蔵野中央病院における感染状況について</li> <li>6. 各部連絡事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 寄付(非接触型体温計、消毒液)について</li> <li>(2) 事業者実態調査(自立生活支援課)</li> <li>(3) 学童保育所児童出席状況</li> <li>(4) 保護者向けお知らせ</li> <li>(5) 夏休みの運営について</li> <li>(6) 感染症対策基金条例</li> </ol> </li> <li>7. その他 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) コロナウイルス感染者数(参考)</li> </ol> </li> </ol>			
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 第36回小金井市新型インフルエンザ等対策本部部会会議録</li> <li>・ 特別定額給付金の申請・給付状況について</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針(第3弾)の主な取組(案)について</li> <li>・ 市民部所管施設の再開経路について(東京都ロードマップとの関係)</li> <li>・ 生涯学習部所管施設の再開経路について(東京都ロードマップとの関係)</li> <li>・ (仮称) 赤ちゃん給付金関係課打合せ(第2回)</li> <li>・ 新生児特別定額給付金調べ</li> <li>・ 市民部における新たな支援策等(案)について</li> <li>・ 1都3県共同メッセージ</li> <li>・ 非接触型体温計、消毒液の寄付</li> <li>・ 市内指定障害福祉サービス事業者及び指定障害児通所支援事業者等の実態調査について</li> <li>・ 学童保育所児童出席状況</li> <li>・ 保護者の皆様 新型コロナウイルス感染症対策について</li> <li>・ 学校長期休業に伴う学童保育所の運営及び新型コロナウイルス感染症対策について</li> <li>・ 小金井市新型コロナウイルス感染症対策基金条例</li> <li>・ 新型コロナウイルス患者数の推移</li> </ul>			
<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染者が連日拡大している、引き続き拡大防止策を呼びかけていく。</li> <li>・ 都でも様々な発表がなされているが、そういった動向に注意しつつスピード感をもって対応して欲しい。</li> </ul>				
<p>1 緊急対応方針の進捗等について</p> <p>(1) 特別定額給付金の処理進捗状況について</p> <p>【健康課長】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申請件数は7月15日現在、57,650件、世帯数に対し94.1%の給付率となっている。振込件数は54,908件となり、振込率は申請件数の95.2%、当初の世帯数に対し、89.6%に達している。</li> <li>未申請者への対応について、周知の方法も含め現在調整中。</li> </ul> <p>【市長】</p>				

- ・常にスピード感をもって改善できるような情報発信をお願いしたい。何らかの理由で給付金の申請ができず、受け取れなかったという人が発生しないようにしていただきたい。

## (2) 緊急対応方針第3弾の策定について

### 【企画政策課長】

- ・今後、実施計画の確定、補正予算の編成に向けた精査について、今回の資料を骨格とし、各部各課に確認いただく予定。

### 【市長】

- ・資料に明記はないが、学生支援も盛り込めるよう調整したい。また、高齢者への支援の追加も検討したいと思っている。

## (3) PCR 検査センターの状況について

### 【健康課長】

- ・現時点で7件の搬送実績がある。予約時間重複の関係でお断りしたケースが6件ある。

### 【市長】

- ・搬送断りの6件は、残念。若い世代の感染が増えているので、そういった世代に向けた感染予防の呼びかけをしてほしい。

### 【健康課長】

- ・搬送断りについて、往復を1台で行う中で、検査時間内に複数対応するのが難しい状況。解消するには車の台数を増やすしかない。予約時間についても、検体の取り違え防止のため、事前に細かな調整を行ったうえで設定しているため、その後の変更は難しい。

## (4) 市民部・生涯学習部施設の再開経過について

### 【市民部長】

資料「市民部所管施設の再開経路について（東京都ロードマップとの関係）」の説明、報告

### 【生涯学習部長】

資料「生涯学習部所管施設の再開経路について（東京都ロードマップとの関係）」の説明、報告

### 【市長】

- ・宮地楽器ホールの大ホールを100人未満で利用した場合、利用料金はいくらになるのか。参考までに知りたい。

### 【市民部長】

- ・定員に関しては、そこに何人入ったのかではなく、設定した定員によって金額が決まるため、実際入った人数で金額は決まらない。

## 2 (仮称) 新生児特別定額給付金事業について

### 【福祉保健部長】

- ・実施に向けて主管課の決定、応援体制の整理、補正予算のスケジュールを確認したい。
- ・子育て支援に目的を特化していることから、主管課は地域福祉課もしくは子育て支援課になるかと思われるが、みなさんのご意見を伺いたい。

### 【副市長】

- ・確かに子育て支援という意味合いはあるが、従来やっている特別定額給付金の延長のものだと理解している。ここでまた主管課を変えると、事務が繁雑になり、払えるものが早く払えなくなるといった懸念がある。スピードを求める以上、作業ノウハウを持っている地域福祉課が妥当ではないか。

### 【福祉保健部長】

- ・異論がなければ主管課は地域福祉課で進めていく。
- ・応援体制について、資料の報告書にある記述を尊重して進めたいが、どうか。

### 【副市長】

- ・この資料の中で、財政課、情報システム課、会計課は後方支援との記述があるが、同じプレイヤーの立場でいただいたほうがいいと思っている。そして、福祉保健部長の言うとおりに、報告書の内容は尊重すべき。

### 【福祉保健部長】

- ・続いて、補正予算のスケジュールを確認したい。今現在で何か考えがあれば発言をお願いしたい。

### 【市長】

- ・今予算化しているものの仕分けが必要になるかと思う。緊急を要するもの等、支援策の中身をよく確認して、緊急を要するもの等を仕分けし適切に執行していただきたい。

## 3 市民部における新たな支援事業（案）

### 【市民部長】

- ・新たな3つの支援策が固まりつつある。今後、補助金審査会、予算審査、庁議等で諮っていき

い。

資料「市民部における新たな支援策等（案）について」の説明、報告

**【市長】**

- ・特に事業者支援に関して、スピード感を持って対応をお願いしたい。クレジット納税に関しては、小金井市が初めて踏み切る施策。今後他制度でも活用できるか念頭に入れて検討してほしい。

**4 市長メッセージ**

**【市長】**

- ・4連休が控えているが、若い人たちの感染拡大が顕著になってきている。そういったことも念頭に置いて、最新のメッセージを水曜日には配信したい。

**○1 都3県共同メッセージの周知について**

**【健康課長】**

- ・本日東京都から送られてきた資料。広報媒体などを使い積極的に1都3県でこういった取り組みをしているということをこの場で報告。

**【市長】**

- ・東京都が行っている事業で、感染拡大協力事業者認定シールというものがあり、事業者の人が申し込んで都からシールをもらい、店舗等に貼るというもの。市内ではあまり見かけないが、東京都はこのシールを貼っている事業者を活用するように、事業者も申請するようといった発信を盛んにしている。  
シールの配布事業については特段協力が求められているわけではなく、あくまで申請者が直接都とやり取りするという理解でいいか。情報を共有したい。

**【市民部長】**

- ・経済課から詳細な情報は上がってきていない。

**5 武蔵野中央病院における感染状況について**

**【健康課長】**

- ・6月の下旬に感染が確認されてから、7月にかけて新規感染者は出ていない。今後も新たな情報に注視していきたい。

**6 各部連絡事項**

**(1) 寄付（非接触型体温計、消毒液）について**

**【健康課長】**

- ・非接触式体温計について、贈呈式を行い、配布させていただいた。
- ・消毒液について、薬剤師会から一斗缶で寄付があった。希望する部署と調整しながら配布していきたい。

**【市長】**

- ・非接触式体温計はありがたく使わせていただきたい。また、サーモグラフィの導入が各市で進んでいる。必要な部署においては今後導入を検討して行ってほしい。薬剤師会のほうも、支援に対する広報を忘れずに行ってほしい。

**(2) 事業者実態調査（自立生活支援課）**

**【福祉保健部長】**

- ・資料「市内指定障害福祉サービス事業者及び指定障害児通所支援事業者等の実態調査について」で説明、報告

**【市長】**

- ・実態調査への取り組みについて、今後の支援策に役立てていきたい。補正予算で可決した障害福祉・介護事業所への給付金の支援策について、把握していたら中間報告を。

**【福祉保健部長】**

- ・両課の施策について、進捗がわかり次第報告させていただく。

**(3) 学童保育所児童出席状況**

**(4) 保護者向けお知らせ**

**(5) 夏休みの運営について**

**【子ども家庭部長】**

- ・学童保育の預かり状況について、概ね80%程度のお子さんをお預かりしている状況。
- ・明日から第三小学校が夏休みに入る。そのことに伴い、学童保育の新型コロナウイルス感染症対策として、保護者に通知を出したので報告する。

**【学校教育部長】**

- ・保護者への通知を送付したので報告する。詳細は資料のとおり。

**(6) 感染症対策基金条例**

**【健康課長】**

- ・本基金について、補正予算を組む必要があるが、現在主管課が決まっていない。基金を何に使っていくかも具体化させていく必要があるため、情報提供させていただく。

**【市長】**

- ・基金に投入する財源の範囲も検討していきたい。議員提案によってできた基金条例なので、市議会の皆様のご理解もいただきながら進めていく必要がある。

**7 その他**

コロナウイルス感染者数（参考）

**【福祉保健部長】**

- ・資料について、情報共有させていただく。

**【総務部長】**

- ・感染者数が拡大している状況もあるため、市職員においては、適切な行動をとるようお願いしたい。
- ・8月の異動を控えているが、歓送迎会等についても適切な行動をお願いしたい。

**【地域安全課長】**

- ・避難所における感染防止対策について、東京都よりガイドラインが出ており、現在要領をまとめている。まとまり次第、周知していく。

**【市長】**

- ・様々な支援策が打ち出されている中、残念なことに特殊詐欺が増えている。市民の方々への注意啓発をお願いしたい。
- ・総合防災訓練について、可能であれば開催を検討していただきたい。

**【総務部長】**

- ・特殊詐欺について、様々な支援策が続いているので、注意啓発については引き続き担当と詰めていきたい。
- ・今年度の総合防災訓練について、今月中には関係団体とも調整し、方向性を示したい。

**【教育長】**

- ・いままで想定されていないような感染が報告されており、教育委員会で対応策を確認している。大変だが、その都度状況を確認し、常に計画を見直すことを忘れないでほしい。

以上